

平成19年8月3日

日本環境安全事業株式会社北海道事業所

所 長 油井 理 (0143-22-3111)

副 所 長 織田 修輝 (0143-22-6969)

総務課長 渡辺 正基 (0143-22-3111)

北海道PCB廃棄物処理施設の操業開始時期について

1 概要

北海道PCB廃棄物処理施設は、平成19年10月の操業開始に向けて、同年3月から試運転を実施してきました。この度、北海道PCB廃棄物処理事業を安全・確実に進めるために、先行事業の知見等を反映した設備の改善が必要となり、現在、その対応工事を実施しています。このため、事業全体の工程を見直した結果、施設の操業開始は平成20年4月頃の予定となりました。

2 処理施設工事と操業開始時期について

処理施設工事は、新築工事及び屋外施設工事が完了しています。しかし、プラント工事に関しては、先行事業の知見反映や作業性向上を図るためのもの、当社の検査等により更なる改善が必要とされたもの等について対応工事を実施しています。このため、洗浄や蒸留等の前処理設備及び液処理設備における試運転の一部を延期しています。

今回の対応工事は、施設内及び施設外へのPCBの漏洩に直結する可能性がある項目及び作業環境中PCB濃度の改善にかかわる項目の強化策が主なものです。

対応工事の安全な実施と試運転の有効・確実な実施を確保する観点から詳細な検討を行い、全体工程を見直した結果、施設の操業開始は平成20年4月頃になる見込みとなりました。

なお、PCB廃棄物の受け入れ開始時期が遅れることとなりますが、年間稼働日数を見直すことにより、当初計画のとおり、北海道分については、平成25年3月、北海道事業全体としては平成27年3月までに処理を完了できる見込みです。